

産学連携講座

「産学連携講座」

～新しい時代を 生き残るためのヒント～

コロナ禍で先行きが見えない時だからこそ、これまで理解していると思っていたことでも、全く異なった角度から考えてみることによって、新しい発見やひらめきが生まれるはずですよ。

第1回

ものごとに対する多角的視点
～国語の観点から～

1/14

木

日本文理大学 工学部
助教

東寺 祐亮 氏

Touji Yusuke

日本文理大学 工学部
助教

湧上 千香子 氏

Fuchigami Chikako

第2回

データサイエンス入門

～データサイエンスとの関わりについて考えてみよう!～

1/21

木

日本文理大学 工学部
助教

黒田 匡迪 氏

Kuroda Masamichi

第3回

暮らしと照明

1/28

木

日本文理大学 工学部
建築学科 助教

江越 充 氏

Egoshi Mitsuru

第4回
NBU共催

災害予測の始まりは、「土」を知ること

2/4

木

日本文理大学 工学部
建築学科 准教授

池見 洋明 氏

Ikemi Hiroaki

会場

J:COM ホルトホール大分
2F セミナールーム

定員・
対象

20名(先着順)

テーマに興味がある方
大分市内に居住、または勤務の方優先

受講料

200円

(資料代・4回分)

当日
スケジュール

[開場] 18:00
[講座] 18:30～20:20
[閉場] 20:30

申込
方法

FAXまたはEメールに住所、氏名、勤務地、電話番号を
記入し、12月1日(火)～1月8日(金)までに下記お申
し込み先へお送りください。

※下記URLのホームページから申込用紙がダウンロードできます。※大分市産業活性化プラザへ直接お持ちになっても結構です。※募集期間中でも途中で募集を終了する場合があります。

※新型コロナウイルス感染予防のため以下のお願いをご了承の上受講申込みをしてください。

- 当日体調がすぐれない方は受講を控えてください。
- 会場内ではマスクを持参の上、着用してください。
- 入室時に備え付けの消毒液で、必ず手指消毒を行ってください。
- 着席できる位置が決まっていますので、それ以外の場所に座らないでください。
- 開催形式によってはフェイスシールド等を着用いただく場合があります。(主催者が用意します)
- 状況によっては中止する場合があります。
- その他、記載事項以外にお願いする場合がありますのでご協力願います。

●支援ルームをご利用ください

大分市産業活性化プラザでは、創業や新たな事業活動に関する相談が無料で出来ます。
事前に、電話にて予約下さい。

TEL:097-576-8879

お申し込み・お問い合わせ

大分市産業活性化プラザ

〒870-0839 大分県大分市金池南一丁目5番1号 J:COMホルトホール大分2F

✉ plaza-event@horutohall.jp

TEL 097-576-8879 FAX 097-544-3011



申込用紙ダウンロードサイト

http://sangyo.horutohall-oita.jp/



「産学連携講座」～新しい時代を生き残るためのヒント～

コロナ禍で先行きが見えない時だからこそ、これまで理解していると思っていたことでも、全く異なった角度から考えてみることによって、新しい発見やひらめきが生まれるはずですよ。

第1回 「ものごとに対する多角的視点～国語の観点から～」

【講師】日本文理大学 工学部 助教 東寺 祐亮 氏(写真上) / 淵上 千香子 氏(写真下)



近年、インターネットが身近になり、いつでもどこでもだれでもさまざまな情報を手に入れることができるようになりました。同時に、手に入りやすくなった情報によって惑わされる事態が起きています。例えば「コロナウイルスには〇〇が効くと科学的に証明された」という文言を見ると、つい信じてしまいたくなりますが、それが「嘘」でなく「事実」であったとしても「真実」とは限りません。情報が氾濫する現代に必要なのは、1つの物事にさまざまな角度からの見方があるということを理解したうえで、その情報を確認していく姿勢です。この回では、学び直しのきっかけにすべく皆さんが読んだことがあるような文学作品や新聞記事から、1つの物事をさまざまな角度から見るということに取り組みたいと思います。



第2回 「データサイエンス入門～データサイエンスとの関わりについて考えてみよう～」

【講師】日本文理大学 工学部 助教 黒田 匡迪 氏



コロナ禍で一層デジタル化が進み、私たちは、多種多様なデータを得られます。これからの新たな時代を生きるためには「豊富なデータをどう活用するか」という知識やノウハウが必要になります。今回は、一般的に浸透していない「データサイエンス」に馴染んでもらうきっかけとして、「現代版・読み書きそろばん」として位置づけ、皆さんの日常生活の中で使われているけれども意識していない「データサイエンス」の事例をもとに、「データを読むことがなぜ必要なのか」をご一緒に考えてみたいと思います。

第3回 「暮らしと照明」

【講師】日本文理大学 工学部建築学科 助教 江越 充 氏



コロナ禍でこれまでの生活とは一変した日々が訪れるようになりました。誰も予想しなかった生活が日常へと移りゆくなかで「光＝照明」に対する人々の意識が変化しています。少しの光環境の改善で、モチベーションを高める効果や、安らぎをもたらす効果が期待できます。豊かな生活を考える上でも「光環境の重要性」は高まりつつあります。幅広く事例を紹介しながら、光の扱い方や効果について解説します。ちょっとした工夫や気づきが快適な暮らしや、働きやすい環境づくりのヒントになれば幸いです。

第4回 (NBU共催) 「災害予測の始まりは、『土』を知ること」

【講師】日本文理大学 工学部建築学科 准教授 池見 洋明 氏



コロナ禍で、外出自粛によるストレスが発散できる場として、自然に触れるキャンプ、川遊びやトレッキングなど、アウトドアに脚光が集まっています。しかし、その一方で、長雨・豪雨や地震に伴う山崩れなど、痛ましい事故も起り、災害予測の重要性が高まっています。自然を予測して防ぐことは困難ですが、一人一人のリスク管理能力を高めておくことは必要です。学びのきっかけは「土」や「石」。その特色を知ることは、その地域の地質に関する情報となり、暮らしや仕事、レジャーに関しての不安を軽減するだけでなく、いざという時の判断に役立つはずですよ。最近の土砂災害の事例を通して、「土」や「石」から考えられる斜面崩壊の原因を解説します。

大分市産業活性化プラザ主催セミナー申込書

大分市産業活性化プラザ 行き

FAX.097-544-3011

MAIL:plaza-event@horutohall.jp

| | | | |
|--|---------|------------------------|-----------|
| 〒 | | 住所 | |
| ふりがな | 氏名 | 勤務地 | どちらかに○ |
| 氏名 | | | 大分市内 ・ 市外 |
| 電話番号 | メールアドレス | どちらかに○ | |
| FAX番号 | | 「感染防止のための受講者へのお願い」について | |
| | | 承諾する ・ 承諾しない | |
| はじめて大分市産業活性化プラザ共催セミナーに申し込まれる方へ 今後、セミナー開催案内をメール等で お知らせしてよろしいでしょうか | | このセミナーをどちらでお知りになりましたか | |
| はい ・ いいえ | | | |

●必要事項をご記入の上、12月1日(火)～1月8日(金)までにFAX・メールにてお申し込みください。
●大分市産業活性化プラザへ直接お持ちになっても結構です。

●ご記入いただいた内容は、セミナー開催業務に必要な範囲に限定して使用させていただきます。
●募集期間中でも途中で募集を終了する場合があります。予めご了承ください。